

2011年とは何ですか

それはおしくらまんじゅう
押しても引いてもどうにもならない
打ち寄せる波に碎ける岩のように
ほころびつくしも出来ないありさまに
人々は何を見出し、何に打ち負かされるか
それは怒濤のごとくやって来て
イザナミのように去って行く
取り返しのつくこととつかぬことがあるように
この国の行方を知るものと知らぬもの
それは行き通りにみえ
生き様にみえ
華々しく散りもせず
塵となつてうず高く積もるものあり
神に願いを聞き入れてもらえず
もがき苦しみながら生き絶えてゆくもの
翻弄されるもの

一筋の光明に水をさすもの
足蹴にするもの

われの命はいくばかりのものか
波をものともせず呑み込むもの
走り去りながら手紙を残すもの

それは花火から打ち上げられた幻の都なり
都にあつてないもの

それは各々のハカリゴトであり
神のハタラキではない

よくぞ此処まで生きてこられた其処の人
世界に打ち負かされず

自己に媚びることなく
ただひたすら世界のために歩まれてきた人
人に何かを教える前に

自らを教え続けること
助かるためにはそれしかないであろう
幾許かの望みも海となり泡となる

それは各々に持たせた神のさじ加減

走り去るもよし

逃げ惑うもよし

歩き続けること

神の歩みに似せて

2011/01/20 (木)